

宮若生活

Public Relation Magazine MIYAWAKA City

企業の尺度

第1次宮若市総合計画基本構想が完成しました

宮若市の 未来予想図とは

行政の尺度

市民の尺度

● 総合計画って何？

● 総合計画は誰が作ったの？

● 総合計画にはどんなことが書かれているの？

7
2007
NO.018

あなたはどのページから進みますか？

宮若市の未来予想図ともいえる宮若市総合計画の基本構想が完成しました。
そこで皆さんにわかりやすくお伝えするために、次の3つの区分にわけて紹介します。
気になるページだけを読むのもよし、全部読んでも構いません。宮若市のまちづくりの方向性を一緒に確認していきましょう。

まちの将来が
気になって
眠れない
あなたは…

未来予想図Ⅲ

これからまちづくりが気になるあなたは、迷わずこのページを読んでみましょう。基本構想の中心となる重点プロジェクトから、これからのスケジュールなどを詳しく紹介しています。

もう少し
詳しく
知りたい
あなたは…

未来予想図Ⅱ

少しは、まちの動きに興味を持っているあなたはこのページを読んでみてはどうでしょう。宮若市が目指すべき将来像や基本目標などがわかるようになっています。

できる限り
簡単に
知りたい
あなたは…

未来予想図Ⅰ

とにかくさっと知りたいあなたはこちらのページからどうぞ。「総合計画とはどんな計画のことを指すのか」など簡単に、でもしっかりとお伝えします。

このページだけを読んでほかのページは飛ばしても構いません。でも、ちょっと興味が沸いたら次のページへ進んでみてはどうでしょうか。きっと宮若市の将来が気になってくるはずですから…。

総合計画はだれが作っているの？

宮若市のこれからの計画をどのような人が作っているのか、興味ありますよね。市長をはじめ職員全員が策定作業にかかわるのはもちろんのこと、公募によって組織された市民の皆さんや、それぞれの分野で活躍されている人で構成している審議委員さんなど、たくさんの人々の意見が反映されているのが総合計画です。次のページより総合計画の作成に関する組織について紹介します。

P8

P6

P4

c o n t e n t s

宮若生活



5月25日、木村温人総合計画審議会会長から、有吉市長に総合計画基本構想案に対するの答申が手渡されました。

特集

宮若市の未来予想図とは — 3

表紙 — 1

旬人 (平井菜摘さん) — 2

Miyawaka Watching — 12

みやわか HOT LINE — 14

公民館トピック — 19

今月の健康 — 20

図書館だより — 21

イベント&ニュース — 22

7月は同和問題啓発月間です — 26

宮若市職員採用試験情報 — 28



【表紙写真】

まちの未来図を描いた総合計画。その関連図を3つの定規で表現しました。1つは、ここに住む市民の皆さん。2つ目がここで活動している企業の皆さん。3つめが行政です。総合計画は、この3者が協働して取り組むことが何より重要です。今月の特集から、あなたの将来とまちの未来について考えてみませんか。

表彰式のときは、
緊張しすぎて
手が「ブルブル」震えました



平井菜摘さん (ひらいなつみ)・山口小学校5年生

「信じられない気持ちでいっぱいです。本当にうれしい。グランプリ受賞をおぼあちゃんに伝えたら『よかったね。めったにないことよ』と一緒に喜んでくれました」と、授賞の感想を話してくれた平井さん。
6月3日に行われた第六回宮若全国俳句大会で、山口小学校五年生の平井菜摘さんが小学生の部でグランプリ大賞を受賞した。受賞作品は『木の中は水が走る春を待つ』だ。
山口小学校では、四年生になると国語の中で俳句を勉強する。講師に訪れた伊藤通明さんの「俳句にしたい題材を見つけたら、それをじかに触ったり聞いたたりして五感で感じよう」と話した言葉が、

平井さんの心を動かした。
早速学校の校庭にある木に耳を当ててみた。「ピチャン、ピチャンと木の中を水が走る音がしたんです。びっくりしました。当たり前のことですが木も生きているんだと感じたんです」。
平井さんは自分が感じたことをストリートに表現した句で応募し、審査員の心を打った。今回グランプリ賞のほかに入選、入賞した百十三句は脇田の犬鳴川沿いの俳句の道で一年間披露される。ぜひ、一度散策されてはどうだろうか。
「表彰式のときは緊張しすぎて手がブルブル震えました」とはにかみながら話してくれた平井さん。来年の作品も楽しみだ。

旬人 vol.17

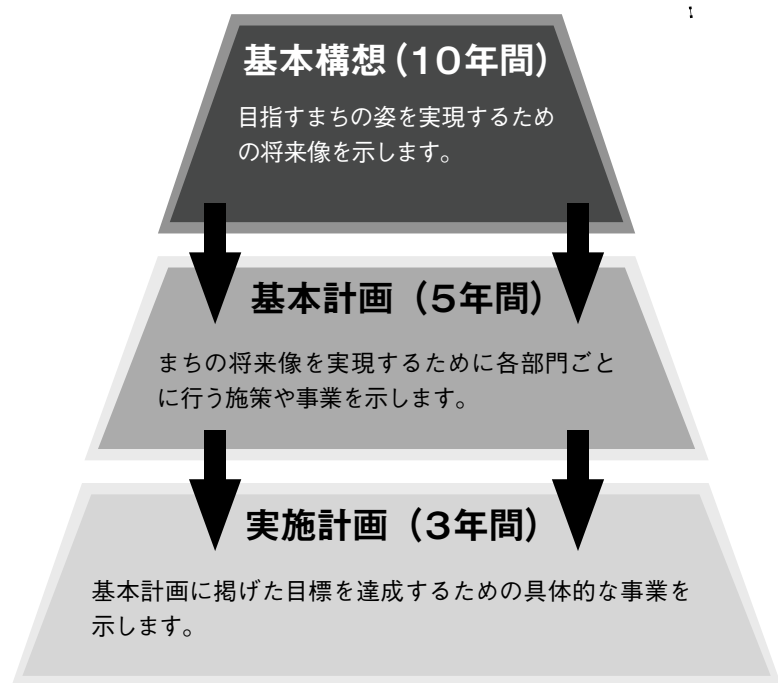
貴重な市民の声が
毎月届けられて
います。



総合計画に市民の声を反映させるため募集したのが市民ボランティアの皆さんです。毎月1回の会議では、貴重なご意見が届けられています。

総合計画策定市民ボランティア会議 (二十五人)	入来田将志
	斉藤迪夫
	早田麻里子
	林 隆男
	花田浩幸
	小方良臣
	小河内一広
	春田正利
	野見山 徹
	松浦良人
	塩川晋司
	有吉エマ子
	柿原清文
	後藤喜美子
	関岡雄二
	本多寛尚
	本田清子
	和田伸治
	岡本宏志
	神谷久弐子
	吉良健太郎
	松井省造
	毛利加代子
	吉村徹也
	永尾あゆみ

敬称については省略しています。



●宮若市総合計画の構成と実施計画期間

総合計画は三つの構成から成り立っています

総合計画は三つの構成からなっています。上の図を参照してください。

まちづくりの基本的方向を定めていて、まちの将来像とそれを実現するための基本的な施策と重点的に取り組む主要施策を明らかにしたものを「基本構想」といいます。この計画期間は十年となります。

この基本構想に基づいて、まちの将来像を実現するために各部門ごとに行う施策や事業を示したものを「基本計画」といいます。この計画期間は五年となります。

三つ目が、この基本計画に定められた施策を現実の行政運営の中でどのように具体的に実現していくかを明らかにしたものが、「実施計画」で

す。計画期間を三年とし、毎年見直しを行います。

このように、総合計画は基本構想、基本計画、実施計画の三層から成り立っています。

**「ひと・みどり・産業が輝く
新たなふるさと」を
目指して**

総合計画の構成を紹介しましたが、今回策定したのは、基本構想の部分となります。

その中で、宮若市の将来像を表した言葉が「ひと・みどり・産業が輝く新たなふるさと」と市民・企業・行政が協働で創る自立都市を目指して「」です。

宮若市では現在、雇用の確保とま

ちの活性化を図るため、企業誘致に

努め、自動車産業やＩＣ産業などの企業立地が進んでいます。

また、一方では、農業の振興を図りながら、近年の余暇時間の拡大や自然志向、健康志向などに対応し、豊かな自然資源を背景とした協田温泉などの観光産業にも力を入れてきました。

このようなことを踏まえ、市民と行政が協働し、安全・安心で、魅力あるまちづくりに取り組んでいくことが求められているのです。

宮若市の魅力ある資源を生かし、まちに活力を与える商工業や農業、多くの人がふれあえる観光が共存するバランスのとれたまちづくりをすることが重要です。そして、定住と交流の促進や財政基盤の確立を図り、自主自立した自治体の形成を目指していきます。



**総合計画は宮若市の将来像と
それを実現するための計画です**

まちの骨格にあたるもの
それが総合計画です

「総合計画」と言われても「何のことだろう」となるのが普通でしょう。普段の生活では聞き慣れない言葉ですよ。

しかし、私たち自治体にとってはなくてはならない生命線というほど大切なものになります。

この計画には、宮若市の将来を見据え、まちづくりを実現する上で軸となる方向性が書かれています。人間に例えるなら骨、家ならば柱となります。宮若市では、「商工業と農業 観光が共存するバランスのとれたまちづくりの実現」という方向性があります。そのためには、どのような事をしたらよいのか基本的な運営方針が書かれているもの、それが総合計画です。

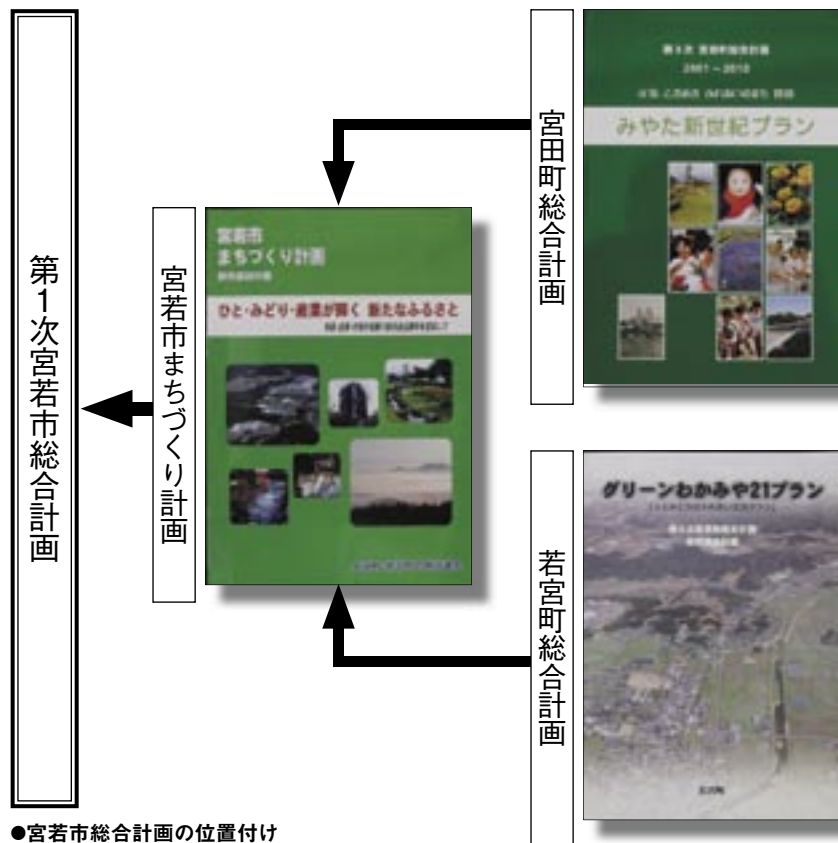
またこの計画は、行政職員だけが知っておけばいいものではありません。そこに住んでいる皆さんや企業の皆さんにも影響してくるものです。協働のまちづくりを進めていくために、皆さんと共通の目標を示すものでもあり、今後のまちづくりの基本となるものです。さらに、国や県との調整や連携をします。図るときも一つの指針となります。

つまり、日本にあるすべての市町村には、法律により総合計画を作らなければいけません。それぞれどんなまちづくりを進めていくのかを知るときは、総合計画に目を通すことで分かるようになっていきます。

どうですか、ちよつと総合計画のこ

総合計画は脈々と受け継がれています

とが氣になつてきたのではないでし
うか。



●宮若市総合計画の位置付け

これまで両町が取り組んできた総合計画を基本に、新市の将来を考え作ったのが宮若市まちづくり計画です。そのため、現在作成中の宮若市総合計画も、この宮若市まちづくり計画を基本に作るようになります。

宮若市となつて初めて作る総合計画ですが、これまで両町が歩んできた計画をしっかりと継承し、現在の宮若市に求められる課題をミックスさせることで、よりよいまちづくりを行うことができます。総合計画は脈々と受け継がれているのです。

宮若市の未来予想図を描く総合計画。宮田町、若宮町の総合計画や宮若市まちづくり計画を継承し、策定しているのが宮若市総合計画です。

総合計画では、宮若市が今後十年間のまちづくりの目標と基本的な施策を明らかにしています。そのためには、時代の流れを的確に捉え、市の現状や魅力、市民意識などを踏まえる必要があります。ここでは、九つの主要課題を紹介します。

●豊かな自然環境の保全 河川の水質汚濁やゴミの不法投棄の防止などに努め自然環境を保全し、山林や農地が有する水源の保護が必要です。また、リサイクルの徹底、一般家庭ごみの抑制など、自然環境に負荷を掛けない循環型社会の構築に取り組んでいきます。

●土地利用の調和 市の大半を占める山林や農地などの自然的土地利用と、のどかな田園風景の保全に取り組む一方、市街地や集落の環境保全や改善を図ることが必要です。新たな住宅地や工業団地などの都市的土地利用の創出には、自然と共生し、調和のとれた土地利用を行います。

●魅力ある居住環境の創出 自動車関連企業の立地が進んでいる反面、従業員の定住が進んでいない状況です。今後は、従業員などの定住を促進するため、民間活力による住宅団地の開発を誘導し、下

水道や公園などの身近な生活環境の整備を図り、教育や福祉の充実した、魅力ある居住環境の形成を図ります。

また、子どもから高齢者、障害者などが安全・快適に移動できるよう、交通機関の充実、歩道の整備、バリアフリー化などに取り組んでいきます。

●防災・防犯のまちづくり 近年、凶悪化していく犯罪などから市民の生命と生活を守るため、安全・安心な地域社会を形成していきま

また、自然災害や火災などに対する防災体制の確立を図り、避難基準の設定や避難場所の選定、自然環境の保全による災害の未然防止などに取り組みます。

●地域の発展を支える産業振興 自動車関連企業の立地が進んでいる中、今後も企業誘致に努め、地元商工業の振興と新たな地場産業の育成を図ります。

また、農林業の確立を維持していくためには、経営基盤の強化や後継者の育成・確保、地域特産品のブランド化などを図ります。さらに、地産地消や農業体験など多様な農林業のあり方にも取り組みます。

●教育環境と生涯学習環境の充実 小中学校の児童・生徒数が減少し、七割の小学校で全学年一クラスとなっていることや一部の学年で複式学級を実施していることから、

学校の統廃合や小中一貫校など学校の再編に取り組み、望ましい児童・生徒数で学校教育を行います。

また、生きがいのある生活を営むため、文化活動やスポーツ活動など、生涯を通しての学習の機会や場を設け、地域とともに支えあい、お互いに尊重できるような人づくりを進めていきます。

●保健・福祉環境の充実 一人でも多くの子どもを安心して産み、育てることができる環境や、高齢者や障害者などが安全で安心して暮らせる環境を作ります。

また、誰もが、健康でいつまでも生きがいをもって生活できるように、保健・福祉・医療の充実を図ります。

●協働のまちづくりと地域コミュニティの確立 市民、NPO、企業などと協働を図りまちづくりに取り組んでいきます。また、市民やボランティア団体などが、まちづくりに積極的に参加できるような支援体制の確立を行います。

●行財政改革の実現 私たちのまちが、自主自立できるだけの自主財源の確保を図り、まちの課題を踏まえた事務事業の見直しなど、効果的な財政運営を行います。

また、地方分権時代の中で、行政組織のスリム化や行政サービスの効率化などを図り、職員意識改革や政策形成能力の向上など、効率的で効果的な行政運営を行います。

「ひと・みどり・産業が輝く新たなふるさと」を目指して

この九つの課題を克服するために、今後の宮若市がどうあるべきか目標を定めなくてはけません。自立した宮若市として、また新たなふるさととしての環境を作ることを目指し、「ひと・みどり・産業が輝く新たなふるさと」市民・企業・行政が協働で創る自立都市を目指して」と将来像を定めました。

宮若市では現在、雇用の確保とま

ちの活性化を図るため、企業誘致に努め、自動車産業やＩＣ産業などの企業立地が進んでいます。

また、一方では、農業の振興を図りながら、近年の余暇時間の拡大や自然志向、健康志向などに対応し、豊

かな自然資源を背景とした脇田温泉などの観光産業にも力を入れてきました。

これからは、市民と行政が協働し、安全・安心で、魅力あるまちづくりに取り組んでいくことが求められます。このため、宮若市の魅力ある資源を生かし、まちに活力を与える商工業や農業、多くの人がふれあえる観光が共存するバランスのとれたまちづくりに取り組んでいきます。そして、定住と交流の促進や財政基盤の確立を図り、自主自立した自治体の形成を目指します。

このような宮若市の将来像を実現するために、上に表記している五つの基本目標を掲げました。この基本目標を柱に、具体的な取り組み内容となる基本計画、実施計画を策定することになります。

未来予想図Ⅱ

MODEL
ERI IWAMI



●対象者

宮若市に住む全市民
市政に興味がある人
市の課題と目標を知りたい人など

総合計画には今後10年間で取り組む主要課題と基本目標を書いています

宮若市の特性である福岡・北九州両政令指定都市の中間に位置する恵まれた地理的条件と若宮インターチェンジを活かしたさらなる企業誘致を推進することで、財政基盤の強化と雇用機会の拡大を図り、財政的に自立した自治体の実現を目指します。また、快適な住環境の確保に努め、企業誘致を活かして定住人口の増加を目指します。

宮若市が有する豊かで魅力的な自然資源や観光資源などを活かした農業・観光産業の充実を図り、安全で安心できる食環境の創出と交流人口の増加を促し、人と自然がふれあう活気に満ちあふれるまちづくりを目指します。

少子高齢社会の中で、安心できる子育て環境の創出と教育環境の改善を図り、健康で生きがいのある生活が送れるよう、保健・福祉の充実、生涯学習環境の充実を図ります。また、これまで培われてきた地域の歴史・文化を継承することにより、心が安らぎ、豊かになれるまちづくりを目指します。

市民一人ひとりが主体的かつ積極的にまちづくりに係わることで、まちへの愛着と誇りが育まれ、市民にとって、宮若市が将来の夢や希望を実現できる舞台となるような、新たなふるさとの実現を目指します。

市民、ボランティア団体、企業、行政などの多様な主体が自立し、各々が抱える課題に取り組んでいくなかで、お互いにふれあいを深め、尊重し助け合い、共に築き上げていく協働のまちづくりを目指します。

多様な産業の
集積による
自立したまち

農業・観光に
よる人と自然が
ふれあうまち

人が健やかに
育つ、心安らぐ
まち

市民一人ひとりの
思いがつどう
まち

市民と
協働で
つくるまち

●将来像を実現させるための5つの基本目標

各分野の専門家が
宮若市の将来を
協議しています。



市長の諮問を受け、総合計画の策定に関する審議を行うのが総合計画審議会です。審議会はさまざまな分野で活躍している人で構成されています。

総合計画審議会（基本構想）	遠藤嘉昭	市議会
	塩川恭子	
	神谷喜久雄	
	篠原 茂	
	松尾幸主	教育委員会
総合計画審議会（基本構想）	齊藤照男	
	丸山明虎	
	田代英次	
総合計画審議会（基本構想）	尾藤紀之	商工会議所
	安永孝義	
	中里光彦	
	北崎忠行	
総合計画審議会（基本構想）	熊谷京子	婦人会
	樋口怜子	
	波止萬里子	
	金川ムツ子	
総合計画審議会（基本構想）	松田哲芳	PTA連合会
	原 正	
	馬場貞仁	
	木村温人	

敬称については省略します。上記は、基本構想の総合計画審議会委員です。基本計画を策定する審議委員については決定次第、広報などでお知らせします。



分権社会に対応できる 足腰の強い自治体を目指します

行財政改革を断行し、
まちの未来を切り開きます

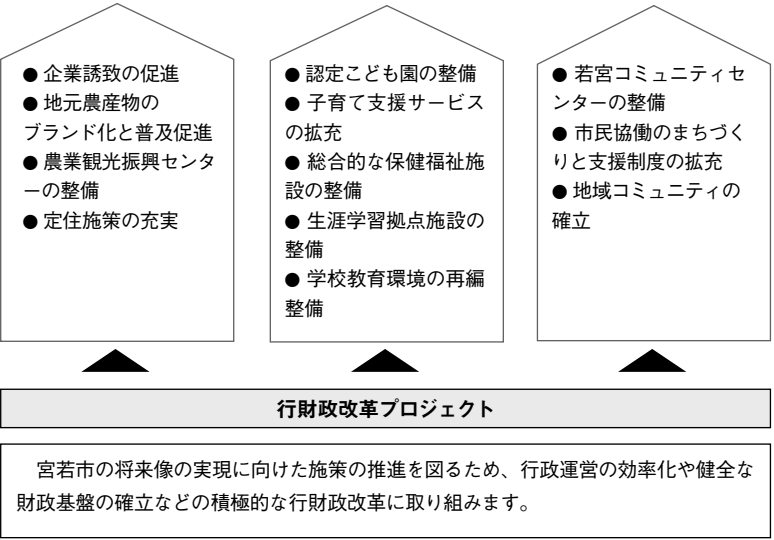
宮若市の十年後のあるべき姿を描く総合計画。宮田町、若宮町の総合計画や宮若市まちづくり計画を継承し、策定しているのが宮若市総合計画です。

第一次総合計画では、基本構想、基本計画、実施計画の三つの構成となります。今回、6月議会で議決を受けたのが総合計画の基本構想の部分となります。その基本構想のなかで、自立した宮若市として、また新たなふるさととしての環境を作ることを目指し、「ひと・みどり・産業が輝く新たなふるさと」と市民・企業・行政が協働で創る自立都市を目指して」と将来像を定めました。

宮若市では現在、雇用の確保とまちの活性化を図るため、企業誘致に努め、自動車産業やＩＣ産業などの企業立地が進んでいます。

また、一方では、農業の振興を図りながら、近年の余暇時間の拡大や自然志向、健康志向などに対応し、豊かな自然資源を背景とした脇田温泉などの観光産業にも力を入れてきました。

これからは、市民と行政が協働し、安全・安心で、魅力あるまちづくりに取り組んでいくことが求められます。このため、宮若市の魅力ある資源を生かし、まちに活力を与える商工業や農業、多くの人がふれあえる観光が共存するバランスのとれたまちづくりに取り組んでいきます。そして、定住と



● 重点的に取り組むプロジェクト

交流の促進や財政基盤の確立を図り、自主自立した自治体の形成を目指します。

**優先度が高い
四つの重点プロジェクト**

自主自立した自治体の形成と新たなふるさと環境の創造を目指して定めた将来像「ひと・みどり・産業が輝く新たなふるさと」市民・企業・行政が協働で創る自立都市を目指して」の実現に向け、五つの基本目標と六つの基本的施策の方向をまちづくりの柱とし、施策の大綱をもとに、行政全般にわたる諸施策を効率的・効果的にを行います。

現在の厳しい財政状況のもと、平成20年度から29年度までの計画期間のなかで、特に必要性と優先度が高い

施策と見極めたのが「重点プロジェクト」です。

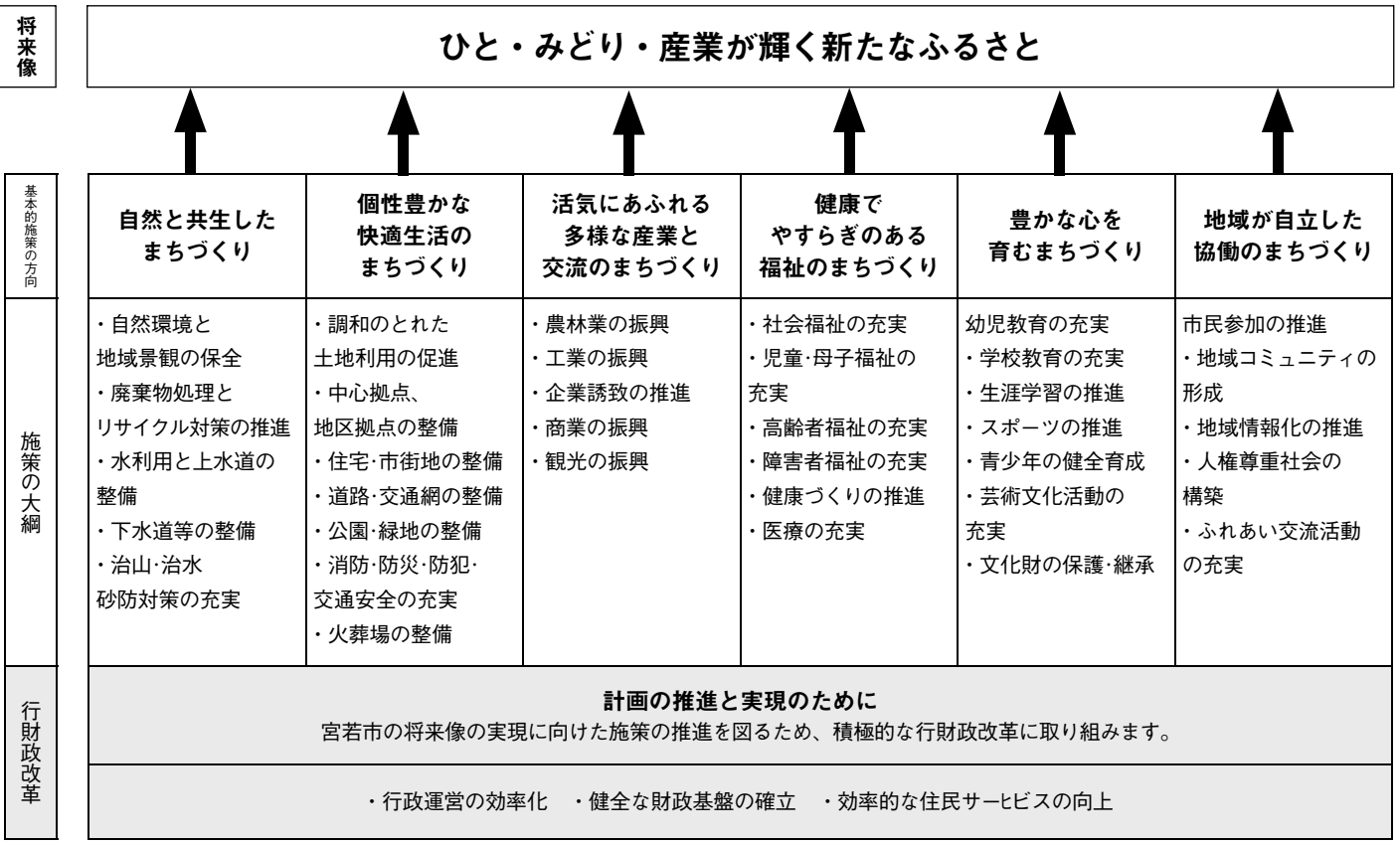
重点プロジェクトは、四つに分かれます。観光と農畜産業を結びつけた商工業の発展や、企業誘致活動の推進、また定住促進により自立した宮若市の実現を目指すプロジェクト。

また、学校教育環境や就学前教育の充実、生涯学習施設の整備などのプロジェクト。

さらに、協働のまちづくりを進めていくために、地域コミュニティの確立を目指すプロジェクト。

そして、これらの施策を推進していくための財政基盤確立をさせるプロジェクト。

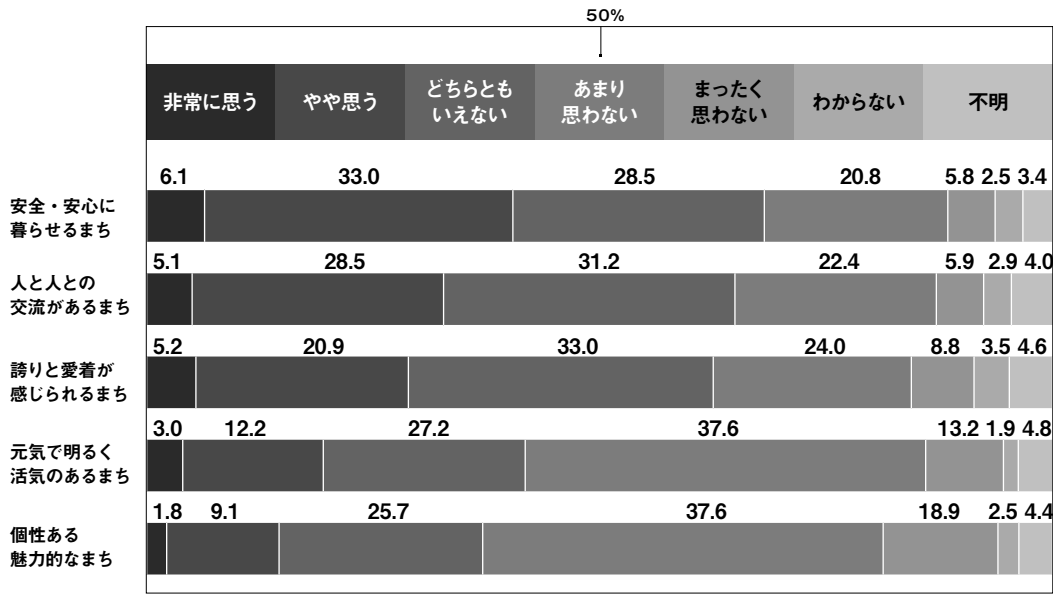
これらのプロジェクトを実施していくための具体的な計画は今年度中に策定する基本計画、実施計画でご紹介することになります。



まちのイメージ

市民が抱く私たちのまちのイメージのうち、高い評価となった項目は「安全・安心に暮らせるまち」となっています。

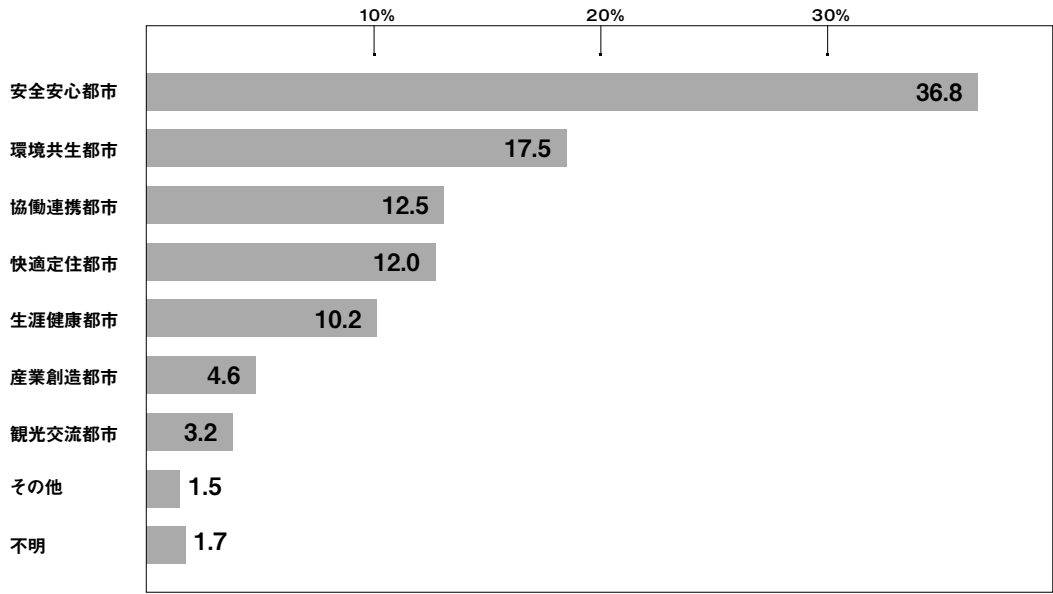
一方、「個性ある魅力的なまち」や「元気で明るく活気のあるまち」に対しては50パーセント以上の人が「あまり思わない」、「まったく思わない」という低い評価をしていることがわかります。



まちの将来像

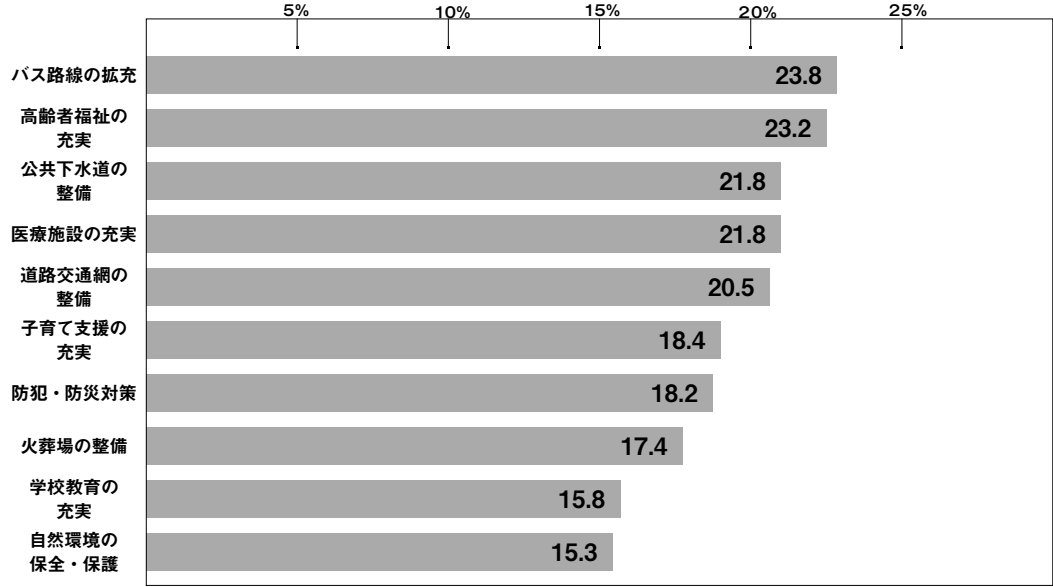
市民が考える私たちのまちの将来像として、まちのイメージと同様に「誰もが安全で安心して暮らせる安全安心都市」が最も高い割合となっています。このことからまちの安全・安心を望んでいる人が多いことがうかがえます。

次いで、「豊かな自然に恵まれた環境共生都市」となっています。



まちの重点施策

重点的に取り組んでほしい施策としては、「バス路線の拡充」、「公共下水道の整備」、「道路交通網の整備」など身近な生活環境に関する項目が多く取り上げられています。また一方で、「高齢者福祉の充実」、「医療施設の充実」、「子育て支援の充実」などの医療・福祉に関する項目が上位を占めています。（上位10項目のみ記載しています。また複数回答の100パーセントになりません。）

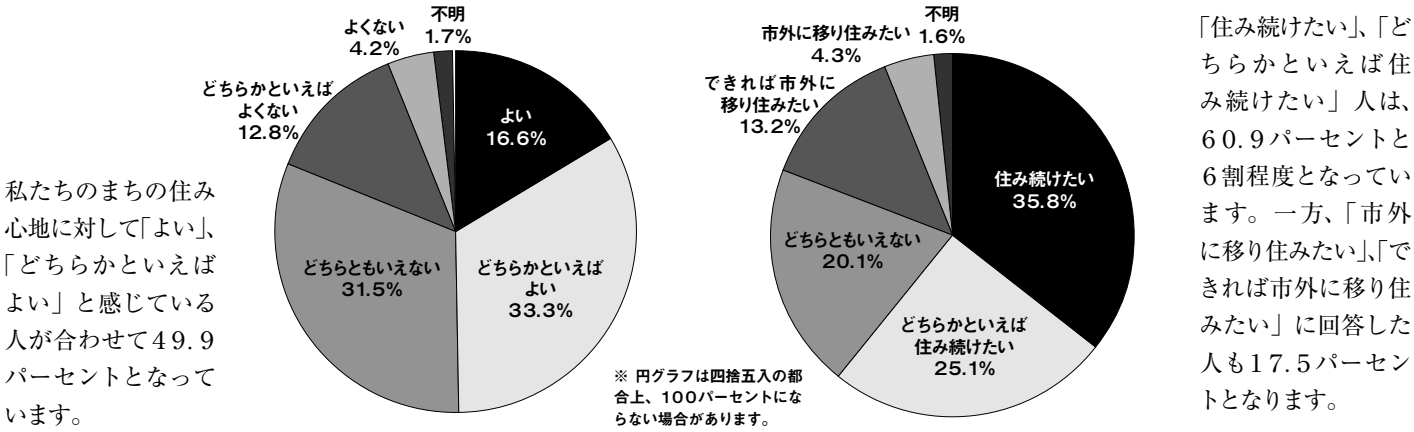


市民意識調査からみるまちづくり

市民の本音を見る

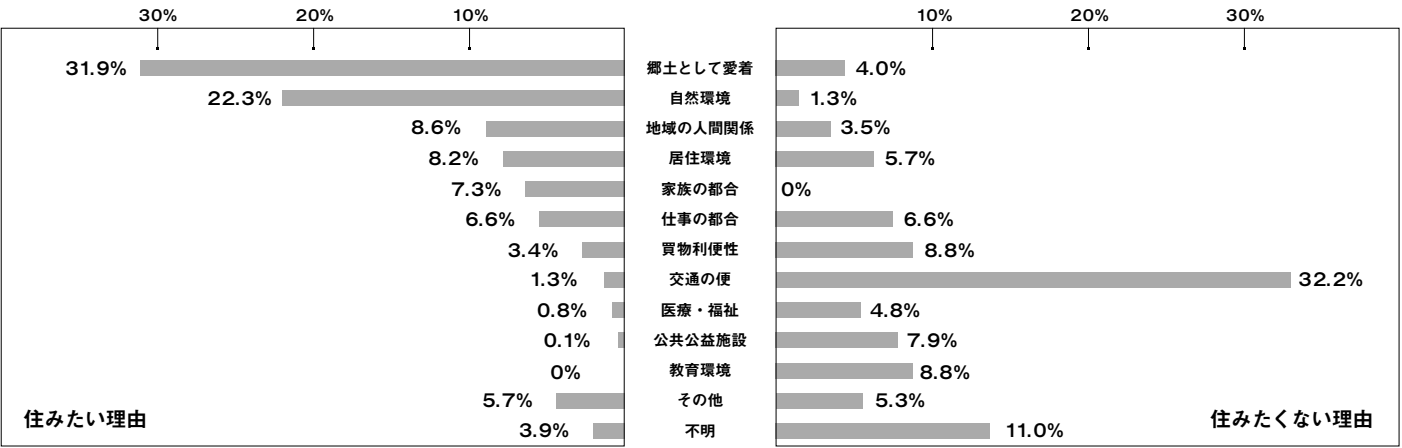
平成19年1月、無作為に抽出した3,004人の市民の皆さんを対象に市民意識調査を行いました。今回策定された総合計画の基本構想にもこの意識調査の意見が反映されています。ここではその一部をご紹介します。

住み心地・定住以意向



私たちのまちの住み心地に対して「よい」、「どちらかといえばよい」と感じている人が合わせて49.9パーセントとなっています。

「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」人は、60.9パーセントと6割程度となっています。一方、「市外に移り住みたい」、「できれば市外に移り住みたい」に回答した人も17.5パーセントとなります。



「住みたい」人の主な理由は、「郷土として愛着」や「自然環境」などが上げられています。一方、「住みたくない」人の主な理由としては、「交通の便」や「買い物利便性」が劣っていること、「教育環境」に恵まれていないことなどが上げられています。

あとはまかせたよ！

▶ 宮田小学校・緑ヶ丘幼稚園大運動会

6月3日、宮田小学校・緑ヶ丘幼稚園春季運動会が行われました。市内の小学校では、唯一春に行われる運動会となります。この日は、あいにく悪天候の中での開催となりましたが、子どもたちの演技と保護者の声援が、天気を忘れさせるほどの運動会へと盛り上げてくれました。

かけっこからリレー競技、騎馬戦など、園児、児童の一所懸命な演技に、応援に来た保護者は、「一生懸命走る息子を見て感激してしまいました。今日は声が枯れるまで応援します」と我が子の成長に目を細めていました。



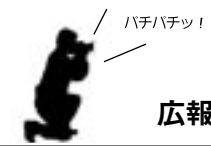
資源を捨てていませんか

▶ 資源物拠点回収

6月10日、本庁と支所の駐車場で資源物の回収が行われました。5月までは地域交流センターで行っていましたが、より市民の皆さんが利用しやすいように、場所が変更となりました。

この日、お母さんと一緒に資源を持ってきてくれた浜崎洋輝さんは、「ペットボトルのリサイクルにはいつも気をつけています」と話してくれました。

さらに、7月からは第1、3週目の日曜日にくらくクリーンセンターストックヤードで資源回収ができるようになります。ごみゼロを目指して資源の有効活用に、ご協力をお願いします。



広報担当がどこでも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

今年で15回目になります

▶ 飯塚信用金庫、小中学校に図書券贈呈

5月31日、飯塚信用金庫の花村宏さんと須堯辰真さんが、図書券を贈呈に有吉市長を訪問しました。

飯塚信用金庫創立70周年の記念事業として、始めた図書券の贈呈。今年で15回目となります。有吉市長は「今年もいただくことができて大変うれしいです。小中学校の図書の購入に使わせていただきます」と受け取りました。

花村さんは、「学校から、毎年図書券がくるのを楽しみにしていますとお礼の言葉をいただいています。今年も本をたくさん買っていただいて、青少年育成に役に立ててほしい」と話してくれました。



今年も見事に咲きました

▶ 第28回さつき花き展示会

マリーホール宮田で、宮田さつき愛好会による、第28回さつき花き展示会が行われました。

会場には、根が土から持ち上がっている作品や針金をつかって独特な形に仕上がったものなど、工夫が凝らされたもの約30種、80点が所狭しと並べられています。

会長の庄司勝行さんは、「今年もたくさんの人に見ていただくことができました。希望者の人にはサツキの手入れ方法を教えます。展示即売会も行っていますので、ぜひチャレンジしてほしいです。来年はぜひ足を運んでみませんか」と話してくれました。



田植えで地域の安全を守る

▶ 上大隈地区田植え会

6月10日、上大隈の田んぼで公民館主催の田植えが行われました。金川自治会長合図で田植えに入った子どもたち。田んぼの「ヌル～」とした感触に一喜一憂しながら田植えを始めました。

「初めて田植えをしました。最初は田んぼに入るのが怖かったけど楽しかったです」と子どもたちは満足顔で話してくれました。公民館長の金川学さんは、「今回の田植えから稲刈り、そしてもちつき、最後はわらでしめ縄を作ります。一年を通したイベントで、地域のつながりがを保ち、安心して生活できる環境ができれば」と期待を寄せています。



あらまき きえ
荒牧 季英ちゃん
H 16年7月10日生
(山口)
3歳のお誕生日おめでとう。いつもおじいちゃんと留守番してくれてありがとう。



いしだ ひより
石田 日陽里ちゃん
H 17年7月19日生
(磯光)
お誕生日おめでとう。またホークスの応援に行こうね。



かさはら なつき
笠原 夏輝ちゃん
H 17年7月10日生
(磯光)
2歳のお誕生日おめでとう。保育園でたくさんお友達できたね。お姉ちゃんとも仲良くね！



かとう れい
加藤 滯ちゃん
H 17年7月5日生
(宮田)
ﾊﾞﾊﾞ大好きなれいさん。これからたくさん笑わせてね。



しじょう かつま
司城 克真ちゃん
H 18年7月12日生
(鶴田)
1歳のお誕生日おめでとう。音楽大好きな克真。これからも元気に育ってね。



しのはら
篠原 カイラちゃん
H 18年7月3日生
(磯光)
1歳のお誕生日おめでとう。これからも元気で優しい女の子に育ってね。



てらしま りんか
寺敷 凜香ちゃん
H 17年7月10日生
(鶴田)
お誕生日おめでとう。これからも凜ちゃんのかわいい笑顔でママとﾊﾞﾊﾞを元気にしてね。



なかしま あずさ
中島 梓ちゃん
H 16年7月14日生
(本城)
3歳のお誕生日おめでとう。外で遊ぶのが大好きな梓。これからも元気に育ってね。



なかた はると
中田 温大ちゃん
H 18年7月29日生
(上大隈)
1歳のお誕生日おめでとう。温大の笑顔がみんな大好きだよ。



きじま ななこ
来島 菜々子ちゃん
H 16年7月11日生
(上大隈)
いつも元気な菜々子。これからも健やかに…そして優しい子に成長してね。



むとう み
武藤 あゆ美ちゃん
H 18年7月7日生
(本城)
お兄ちゃんが大好きなあゆちゃん。いつまでも仲良く、素直な優しい子に育ってね。



よしむら ななみ
吉村 七美ちゃん
H 17年7月7日生
(下)
いつも元気な七美ちゃんお兄ちゃんと仲良くね！

我が家の愛とる。

●満3歳までの宮若っ子を募集しています。8月生まれで掲載を希望される人は7月11日(水)までに本庁まちづくり推進グループ、支所市民グループまでお申し込みください。

HOT LINE



いつまでも生き生きと生活するために

「介護予防教室（第2期）」

● 問い合わせ

本庁老人福祉係 ☎ 32・0515

	とき	内容	時間・講師
1	8月24日（金）	・転ばない運動の方法を身につけよう ・筋力をつけて強い体をつくろう	午後2時から 午後3時30分まで ・健康運動指導士 ・管理栄養士 ・歯科衛生士
2	31日（金）		
3	9月 7日（金）		
4	14日（金）	・高齢期に必要な栄養素とは？ ・食べる楽しみを身につけよう	
5	21日（金）	・転ばない運動の方法を身につけよう ・筋力をつけて強い体をつくろう	
6	28日（金）		
7	10月 5日（金）		
8	12日（金）	・健康に過ごすための歯の手入れ ・お口の中を清潔に ・お口の体操	
9	19日（金）	・転ばない運動の方法を身につけよう ・筋力をつけて強い体をつくろう	
10	26日（金）		
11	11月 2日（金）		
12	9日（金）		

高齢者 年齢者の増加に伴い、介護保険制度の介護サービスを利用する人が増えていきます。また、まだ介護は必要ないけれど、だんだんと生活機能が低下してきた介護予備軍の人も急増しています。こうしたことから、皆さんができるだけ自立し、いつまでもいきいきと生活するために、介護予防教室を行います。

● **対象者** ▼市内在住の65歳以上の人（要支援・要介護認定を受けていない人）

● **申込締切** 7月17日（火）

● **参加費** 無料

● **送迎** 幹線道路を中心に会場への送迎を予定しています。

● **ところ** 宮若市保健センター「パレット」

● **定員** 二十五人（定員を超える場合はこれまで参加していない人を優先します）

● **介護予防のお手伝いをしてる人** ※全ての教室に参加できる人に限ります。



7月2日から8月31日まで行います

「個別健診（基本健康診査・肝炎ウイルス検査）」

● 問い合わせ

保健センターパレット ☎ 55・6000

医療機関	電話番号
安倍病院	☎32・0080
有吉病院	☎33・3020
磯光医院	☎33・1608
栲若宮医院	☎52・1777
鞍手共立病院	☎22・2057
ごとう医院	☎33・3626
下川医院	☎32・0073
杉坂クリニック	☎32・3650
杉山内科医院	☎52・0031
中野病院	☎32・0323
藤井医院	☎32・0117
宮田病院	☎32・3000
山近内科医院	☎32・0135
吉原循環器科内科	☎52・0073

個別健診とは、保健センターで行っている基本健康診査を市内の指定医療機関で受けることができます。

● **対象者** 40歳から64歳まで（昭和18年4月1日から43年3月31日生まれの人）

※ただし、心臓病・糖尿病などの病気の治療中の人、職場などで定期的に健診を受けている人などは受診できません。

● **申込方法** 受診希望日の一週間前に市内指定医療機関に直接お申し込みください。


● **健診料** 千円（肝炎ウイルス検査は七百円）

次に該当する人は、健診料金の負担は必要ありません。証明書を健診の際、受付に提出してください。

▼生活保護世帯＝生活保護受給者カード、緊急受診証など、生活保護受給中であることを証明できるもの

▼市民税非課税世帯（世帯全員が非課税）の人＝事前に本庁収納係や支所市民グループで非課税証明書の申請をしてください。

● **検査内容** 問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、診察、心電図、眼底検査（医師が必要と判断した人のみ）



学校教育や就学前教育のあり方について提言がありました

「学校教育等検討委員会報告書」

● 問い合わせ

本庁学校教育課管理係 ☎ 32・1007
本庁児童母子福祉係 ☎ 32・0517

宮若市では市立の幼稚園や保育所、小中学校のあり方について見直しを行い、修学前教育と学校教育の充実を図るために平成18年7月に「学校教育等検討委員会」を設置しました。

検討委員会では、学識経験者、地域代表、保護者などの委員で組織し、宮若市の現状を把握しながら、子どもたちの教育と保育の在り方について、十四回にわたり調査研究を重ねてきた結果を「学校教育等検討委員会報告書」にまとめ提言を行いました。

主な提言内容は、次のとおりです。

学校教育に関する提言

教育施設の整備と適正配置

現在、小学校十校と中学校四校がありますが、建設年度の古い学校が多く、施設の老朽化も著しく耐震構造の面からも問題を持っています。

また、減少傾向にある児童生徒数の現状では、学級編制や教職員の配置が適正に行われない学校もあり、学校行事に活気がない場合も見られます。

さらに、学力向上の競争心を欠いたり、成長にかかわる上での体験が少なく人間関係能力が十分に

学校教育の充実

小学校から中学校へ進学する際に、生徒の学校適応問題として、いわゆる「中一ギャップ」と言われるものがありますが、不登校問題に顕著に見られるように生徒指導上重要な課題となっています。

小学校と中学校の連携を深め、カリキュラム編成の工夫や教師の相互交流、共同のプロジェクトなどを行うことは、教育効果を高めるために有効な手段の一つと考えられます。

また、小学校低学年では、幼児期の体験や人間関係能力の未成熟から、学校生活への適応が難しい児童も少なくありません。教師が児童一人ひとりに十分に気を配って指導できるような環境が重要で

このことから、教育効果が期待できる小中一貫教育を推進し、小学校低学年の三十人学級の実施が望ましいと考えます。

就学前教育に関する提言

施設の統合に対応した計画的な施設整備

現在、市立幼稚園七園と市立保育所三園、私立保育園一園があります。

しかし、建設後三十年を経過する施設もあり、老朽化が進行して、教育や保育の環境として好ましくない状態の園もあります。

園児数の現状や将来予測を考えると、小規模幼稚園を解消して施設の適正化を図り、幼稚園教育の活性化を推進する必要があるとす。さらに、三年保育や預かり保育など、保護者からの要望に対応していくために、教育・保育内容を充実させた就学前教育が期待されています。

そこで、幼児期の教育・保育の重要性に鑑み、またそれに責任を持つて対応するために、幼稚園と保育所の一元化を図り、将来的には小中学校の統廃合と関連させて、宮田地区に二園、若宮地区に一園の幼稚園と保育所の機能を併せ持つ「総合施設（認定こども園）の整備」を早急に実施するのが望ましいと考えます。

● **認定こども園**とは：就学前の子どもへの教育・保育、また地域の子育て支援を一体的に行うことを目的とした幼稚園と保育所の機能を持つ総合施設のこと。

幼児教育と義務教育の一貫した教育システムの確立

幼稚園は小学校に併設していることから、学校行事に参加する園もあります。また、宮田東幼稚園と第三保育所は隣接しているため、独自のカリキュラムを作成し、合同保育を行うこともあります。

幼児教育は人間形成上、極めて重要な時期です。保育士・教諭の連携を意識して有意義な教育活動を実践する必要があることから、幼児教育・義務教育の一貫した教育システムの確立が望まれると考えます。

保育機能の充実

幼稚園の三年保育、預かり保育は、新施設整備を待つことなく、最優先課題として早急にその実施に取り組む必要があると考えます。

今後の取り組みは…

市では、この「提言」を参考に、「宮若市小中学校校区審議会」の意見を聞きながら、学校教育では、教育施設の適正配置や小中一貫の推進等に係る施設整備計画を策定します。就学前では「認定こども園整備計画」を策定します。



皆さんが参加できる 開かれた市政を目指して

「情報公開条例の利用状況」

●問い合わせ 本庁総務グループ☎32・0511

情報 報公開条例は「皆さんが参加できる開かれた市政」を実現するため、皆さんからの請求に応じて市が保有する情報を公開することを義務付ける制度です。

- 対象情報 旧宮田町の情報は平成9年4月1日、旧若宮町の情報については平成12年4月1日以降に、市が作成・取得した文書、図画、写真、フィルム、ビデオテープなどです。
- 手続き 情報の公開請求をしようとする人は、請求書を総務課に提出してください。公開できるかどうかは、実施機関が十四日以内に決定し、請求した人に通知します。
- 公開手数料 無料（写しを求める場合は一枚十円、A3版を超えるものは六十円、カラーは七十円）
- 公開に適さない情報 ▽個人に関する情報▽法令や条例の規定で公開できない情報▽法人などの活動利益を害する情報▽行政運営や事務事業の公正・適正な執行に著しい支障が生じるおそれのある情報▽人の生命などの保護や生活の安全と秩序の維持に支障が生じるおそれのある情報

●平成18年度利用状況

請求 総数	市長部局								農業 委員会
	総務課	企画財政課	市民生活課	環境保全課	商工振興課	用地課	建築都市課	産業振興課	
33	3	5	4	1	1	15	2	1	1

※ 公開請求に対する決定は、全部を公開したものが9件、部分的に公開したものが18件、存在しなかったものが6件でした。



個人情報 しっかりと守られています

「個人情報保護条例の利用状況」

●問い合わせ 本庁総務グループ☎32・0511

個人情報 個人情報とは、生存する個人の情報で、特定の個人が識別できたり、識別できる可能性のある情報のことをいいます。

実施機関に課せられる義務

- ▼個人情報を取集するときは、目的を明らかにし、原則的に本人から直接集めます。
- ▼個人情報を利用する場合、あらかじめ市長に『個人情報ファイル取扱事務届出書』を提出します。その届出書は、誰でも見ることができます。

市民の権利

- ▼情報の開示請求をする人は、請求書を総務課に提出します。
- ▼個人情報に誤りがあると思うときは、その事実を証明する書類を添えて、訂正の請求をすることができます。
- ▼保存する必要がある個人情報を持つていると思うときや、収集の原則や利用、提供の制限に違反していると思うときは、その事実を証明する書類を添えて利用停止や削除を求めることができます。

※個人情報に関する請求が

個人 あった場合、実施機関は、十四日以内に回答をしなければなりません。

- 開示手数料 無料（写しを求める場合は一枚十円、A3版を超えるものは六十円、カラーは七十円）
- 開示に適さない情報 ▽法令や条例の規定により開示できない情報▽請求者以外の第三者の権利利益が侵害されるおそれのある情報▽個人の評価、判定、診断、指導、相談、選考に関する情報▽人の生命などの保護や生活の安全と秩序の維持に支障が生じるおそれのある情報▽行政運営や事務事業の公正・適正な執行に支障が生じるおそれのある情報
- 救済制度 請求した内容が認められない場合、実施機関に不服申立てをすることができます。この場合、救済機関である「宮若市情報公開・個人情報保護審査会」の公平な審査を求め、その意見を尊重して再度決めることになります。
- 平成18年度利用状況 開示請求件数は二件でした。また、開示請求に対する決定は、部分的に開示したものが二件です。



農業委員会の会長は 能見正夫さんに決定しました

「農業委員地区担当」

●問い合わせ 宮若市農業委員会☎32・3553

受持地域	名前	住所	電話番号
鶴田・磯光・日陽	能見正夫	鶴田1393番地1	☎32・8242
生見・如来田	榎本幹二	長井鶴686番地1	☎32・0127
上有木・四郎丸	光安直幸	上有木953番地	☎33・1776
本城・龍徳	三嶋哲生	龍徳1652番地	☎33・2219
内山・倉久	古野博美	倉久255番地	☎33・1850
太蔵・上大隈	金川正	上大隈776番地	☎33・2147
桐野・脇野・千石	金川正	上大隈776番地	☎33・2147
芹田・下有木	田代一	芹田678番地	☎32・2673
飯之倉	田代一	芹田678番地	☎32・2673
里・小原	荒牧浩文	山口1491番地2	☎55・2002
日吉	安田克徳	三ヶ畑1724番地	☎54・0547
小伏	安河内龍一	小伏1381番地2	☎54・0089
水原・金丸	眞角俊明	水原855番地	☎52・1325
下	瓜生和麿	下1329番地	☎52・2457
乙野・湯原	中村邦明	乙野1086番地	☎54・0265

受持地域	名前	住所	電話番号
高野・竹原・黒目	安永修司	高野464番地	☎52・0500
脇田	藤嶋司	脇田2497番地	☎54・0634
黒丸・宮永	花田豊秋	黒丸1447番地	☎54・0667
沼口	安河英幸	沼口1009番地	☎52・2408
原田・福丸	安田政男	原田103番地1	☎52・1405
稲光・平	柴田丹一	稲光630番地	☎52・2240
浅ヶ谷・畑・野中	中村勝馬	山口3994番地	☎52・2847
金生・向田	野見山國嗣	金生531番地2	☎52・1406
市全域の調整	古野克幸	倉久1355番地	☎33・1819
〃	瓜生國雄	鶴田1042番地	☎32・8244
〃	寶部勝	脇田2204番地	☎54・0325
〃	成國四郎	四郎丸944番地	☎32・3421
〃	松尾照明	山口3026番地	☎52・2907
〃	本田博之	沼口1096番地1	☎52・2638

5月10日の農業委員会定例会で新会長に鶴田地区の能見正夫さんが選ばれました。会長代理は下地区の瓜生和磨さんです。また、新しく鶴田地区の瓜生國雄さんが農業委員になりました。農地のことで分からないことがあればご相談ください。



このままの状態が続くと 大変なことになります

「国民健康保険」

●問い合わせ 本庁国保年金係☎32・4004
支所市民グループ係☎52・1111

単位：円						
	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
国	340,982	350,153	344,506	349,627	357,145	372,203
県	431,215	454,716	432,812	436,405	447,836	466,257
宮若市	512,792	519,273	508,695	521,437	522,293	535,578

費用超過がある場合			費用超過がない場合		
国	1/6	超過費用分			
県	1/6				
宮若市	1/6				
保険税	1/2	基準給付費分	保険税	1/2	国負担金
保険税	1/2		国負担金	1/2	
国負担金	1/2		国負担金	1/2	

※宮若市では、一年間に実際に必要とした費用（実績給付金）と全国平均の給付費を一定とした算定した数字が一・一七となります。

安定化計画を実施したにもかかわらず、高医療費で推移した場合は、基準超過額共同負担金が生じます。

基準超過費用額は平成19年度の地域差指数（※）が一・一七を超えた場合にその費用額の六分の一を宮若市が負担をしてくてはいけません。これは、皆さんの税から支払われることとなります。

医療費は、毎年増加の一途です。医療費削減には、住民の皆さんの健康維持が重要です。日ごろからの体調管理に心掛けましょう。

七夕席上揮毫会

●問い合わせ 社会教育・公民館☎32・0123、FAX32・0221

●とき 8月3日（金）午前9時30分受付、午前10時開始

●ところ ▷小学生＝マリーホール宮田（宮田地区）、若宮分館（若宮地区）▷中学生＝中央公民館学習室（宮田地区）、若宮分館（若宮地区）

●課題 小学校1年生「そら」
小学校2年生「大空」
小学校3年生「白雲」
小学校4年生「星の王子」
小学校5年生「夜空流星」
小学校6年生「窓下清風」
中学校1年生「夏雲奇峰」（かい書、行書）
中学校2年生「夏雲奇峰」（かい書、行書）
中学校3年生「夏雲奇峰」（かい書、行書）

●参加費 無料

●申し合わせ ①道具一式と練習紙は、各自で持参する。②半紙に縦書きで課題、学年、名前のみを書く③清書用紙を3枚配布しますので、内1枚を自選して提出する。

●申込方法 学校名、住所、氏名、年齢（学年）保護者名、電話番号を電話かFAXで申し込んでください。当日の受付は行いません。

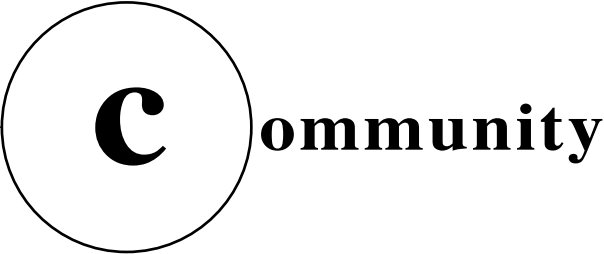
●当日持参物 古新聞紙（練習紙整理用）、道具一式、ぞうきん、練習紙

●申込締切 7月20日（金）まで

新春書き初め大会は行いません

今年度は、七夕席上揮毫会を実施しますので、新春書き初め大会は行いません。ご注意ください。

●問い合わせ
中央公民館☎32・0123





新しい教育委員が 決まりました

「教育委員」

●問い合わせ 本庁学校教育課管理係☎32・1007



6月の定例議会では、毛利加代子さんが新しく教育委員に任命されました。今回、教育委員さんの紹介と併せて業務内容をご紹介します。

教育行政の中立性と安定性を確保することが目的です

教育委員は、法律に基づいて市長が議会の同意を得て任命します。任期は四年で、再任されることができます。現在宮若市は五人の委員で構成しています。

その委員の中から委員長を選びます。任期は一年で再任されます。

定例会議や臨時会議では、市の教育、文化・スポーツの振興などの重要な事項を合議により審議、決定します。教育長は、その教育委員会が決定した方針を事務局で指揮監督し事務を進めていきます。

宮若市教育委員会	委員の区分	名前	写真の位置
	委員長	齊藤照男	右から3番目
	委員長職務代理者	薦野千恵美	右から2番目
	委員	安倍由美子	右から4番目
	委員	毛利加代子	右から5番目
	教育長	有吉宏昭	右から1番目



8月12日から お休みとなります

「お盆の固形燃料用ごみ・し尿のお休み」

●問い合わせ 本庁環境衛生係☎32・0516
支所福祉グループ☎52・1113

収集業者名	電話番号	業種
サン・フレッシュサービス	☎32・1176	し尿・ごみ
西鞍手浄化槽管理	☎32・0507	し尿・ごみ
協和環境	☎32・4821	し尿
鞍手衛生舎	☎52・0903	し尿
宮田環境	☎32・2445	ごみ
友永清掃	☎32・0050	ごみ
エーアンドシー	☎09496・2・1197	ごみ
若宮清掃	☎52・3199	ごみ

お盆期間中のごみ・し尿の収集日程は、次のとおりです。

●固形燃料用ごみの収集
8月12日（日）から15日（水）までお休みします。16日（木）から平常どおり収集します。

●し尿の収集
8月12日（日）から15日（水）までお休みいたします。16日（木）から平常どおり収集します。

※し尿の臨時収集の申し込みについては、8月8日（水）までに次の一覧表にある業者へ連絡をしてください。



メタボラ
桐野夏生・著
朝日新聞社



昭和30年代の福岡
アーカイブス出版編集部・編
アーカイブス出版



れいぞうこのなつやすみ
村上しいこ・作 長谷川義史・絵
PHP研究所

漆黒の山の中、ここがどこなのかわからないまま「僕」は何かから逃げていた。そして、「僕」は自分のことさえもわからない。記憶がないのだ。山中で出会った昭光という青年と「僕」は光を追いかける。「ギンジ」という名前と共に新しい自分を形成していく。「僕」は何から逃げているのか…。孤独な魂の冒険を描いた桐野夏生渾身の1冊。

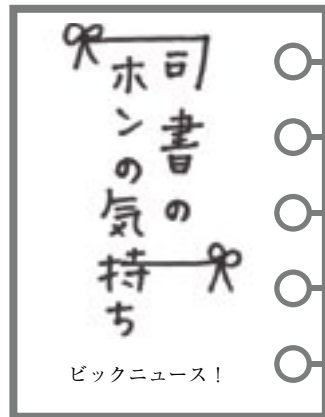
これが博多駅？今とは全く違った様子に驚いた。今も受け継がれている山笠や製鉄所が栄えた北九州の様子。昭和30年代の町並みや人々の生活が生き生きと写し出されている。表紙に写った少年、歳は10歳くらいだろうか。堂々と立ち読みをしている彼は、今、団塊の世代と呼ばれる年齢になっているだろう。モノクロの写真から熱気が伝わる暮らしと祭りの記録。必見です。

「あかんやろか…プール」。いつも働き通しの冷蔵庫が、夏休みをもらってプールへ行ってみたいと言い出した!?そこで、お父ちゃんとお母ちゃんと僕は冷蔵庫と一緒にプールへ行ったのだけれど、冷蔵庫って泳げるの？冷蔵庫と過ごす奇想天外な夏休みのお話。大阪弁のリズムが心地よく、一気に読めること間違いなし。読書感想画コンクールの課題図書にもなっています。

暑い日が続きますね。子どもたちは夏休みの時期でちょっぴり羨ましいです。

最近の図書室でのビッグニュースは、トヨタ福岡さんからいただいた寄付金で子どもの本を購入したことです。

長く読み継がれているお話を中心に揃えることができ、子どもたちはもちろん、司書も突然の本の充実に嬉しい悲鳴をあげました。きっと、心が豊かになるひとときを、子どもたちに贈ることができると思います。たくさんのお子どに読んでほしいなあ。



ビックニュース！



今月の新刊です

- 一般の本
さくら横丁（さくら ももこ・作）
食い逃げされてもバイトは雇うな（上）（山田 真哉・作）
ひとり涙の法則夢追いの法則（佐伯 チズ・作）
- 児童の本
10ぴきかえるのプールびらき（間所 ひさこ・作）
歩く（ルイス・サッカー・作）
からすのたまごにいちゃん（あきやま ただし・作）

おはなし会のお知らせ

- 参加するとシールが貼れるお話し会カードがもらえます。たくさんシールを集めてね。今回の簡単工作は「もくもくにゆうどうぐも」です。
- とき 7月7日（土）午後2時から
 - ところ 中央公民館1階児童室
- ※ 参加費は無料です。

8月26日は、パレットで日曜総合健診を行います

申込期間 7月17日（火）から8月3日（金）まで

- 仕事などで平日は健診を受けることができない人は、ぜひご利用ください。今回の健診は予約制ですので、保健センターパレットまで電話やファックスでお申込みください。
- とき 8月26日（日）受付は午前9時から10時30分まで
- ところ 保健センターパレット
- 申込期間 7月17日（火）から8月3日（金）まで
- 申込方法 電話やファックスで保健センターパレットまでお申込みください。定員になり次第締め切ります。
- 送迎バス 次の時間のとおり送迎バスを運行します。
▼若宮総合支所裏駐車場からパレットへ①午前9時発②9時30分発
- 申込み・問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000、FAX52・1660

注1 健診の年齢基準は、平成20年3月31日現在とします

注2 70歳以上、非課税世帯、生活保護受給者は健診料金が無料です

検査	対象	内容	料金	定員
基本健康診査	40歳以上の人	問診・身体計測・尿検査・血液検査・血圧測定・心電図・診察・眼底検査 ※ 65歳以上の人は、医師による関節の動きや口の中のチェック、日常活の状況をたずねる問診が加わります	600円	100人
肝炎ウイルス検査	満40歳の人 ※今までに肝炎を受けたことがない人はご相談ください。	血液検査（基本健診と一緒に受けてください）	700円	
胃がん検診		胃部レントゲン（バリウム服用）	500円	80人
大腸がん検診	40歳以上の人	便潜血検査（健診当日回収します）	300円	100人
肺がん検診		胸部レントゲン検査（必要に応じて喀痰検査） ※ 65歳以上は結核検診を含みます	100円	100人
子宮がん検診	30歳以上の女性	子宮頸部の細胞診	400円	80人
	30歳から39歳の女性	視触診のみ	100円	80人
乳がん検診	40歳以上の女性	① 視触診のみ ② ①とマンモグラフィ（乳房エックス線撮影） ※ マンモグラフィは2年に1回です	① 100円 ② 500円	80人 マンモグラフィは50人
骨密度測定	40・45・50・55・60・65・70歳の女性 ※ それ以外の人はご相談ください	上腕のエックス線撮影 結果説明と食事、運動などの個別指導	500円	100人
歯科検診	全市民	歯科検診と口腔内の衛生指導・相談	無料	

- 7月の休館日 2日、9日、15日、16日、23日、30日
- 問い合わせ 中央公民館 ☎32・0123

library

- 問い合わせ 保健センター ☎32・8530、保健センター「パレット」 ☎55・6000

health center

募集

invite information

水上安全法と心肺蘇生法の教室に参加しませんか

- とき 7月15日（日）午後2時から4時まで
 - ところ 宮田B＆G海洋センタープール、体育館
 - 対象者 宮若市内に住んでいる人や勤めている人
 - 申込期限 7月10日（火）までに中央公民館へ申し込んでください。当日の参加も歓迎します。
- ※ AED講習も併せて行われます。お誘い合わせの上参加しませんか。
- 問い合わせ 本庁スポーツ振興係 ☎32・0123

悩めるお母さんに朗報です 育児支援教室参加者募集

- 保育士と作業療法士の遊びを中心に役にたつ講話や相談会が行われます。
- ところ マリーホール宮田
 - 対象 育児不安を持つ親子
 - 保育士 久田恵子さん
 - 作業療法士 櫻木美穂子さん
 - とき・講話内容 ▷7月25日（水）午前10時から正午まで＝「今の子育てに一言」（村田千代子さん）▷8月23日（木）午前10時から正午まで＝「アレルギー疾患と食事との関係」（永田良隆さん）▷9月26日（水）午前10時から正午まで＝「遊びが育てる心と体」（保育士）▷10月25日（木）午前10時から正午まで＝「言葉を育てよう」（岡章子さん）
 - 問い合わせ 鞍手保健福祉環境事務所☎23・3111

7月の学校行事

学校行事については、変更になることもありますので、ご確認ください。

20日（金）：各小学校・中学校終業式
21日（土）～：夏休み

自宅で学べる放送大学 第2学期学生募集

- 放送大学は、衛星放送で授業を行う国がつくった大学です。
- 教養学部 ▷「学士（教養）」の学位が取得できます▷15歳以上であれば、誰でも無試験で入学でき、人文・社会・自然・産業等の幅広い分野の科目から学べます
 - 大学院 ▷18歳以上であれば、誰でも入学できます。（修士科目生・修士選科生）
 - 募集期間 6月15日（金）から8月15日（水）まで
- ※体験入学を随時受付けています。
- 問い合わせ 放送大学福岡学習センター☎092・473・1365

その他

others information

子どもまつりに出店したい 参加したい子どもたち、 大募集



- 9月9日に行われる子どもまつりに参加したい人を募集します。
- 子ども自由ひろば バザーやゲームなどの出し物をやってみませんか。内容は自由です。（営利目的は禁止です）
 - 子どもステージ 日ごろの練習の成果を舞台で発表しませんか。内容は合唱・太鼓・ダンス・劇・人形劇・手品…なんでも自由です。
- ※どちらも、参加資格は子どもを含む5人以上の団体であれば結構です。
- 締切 7月25日（水）まで
 - 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係☎32・0123

7月22日から 集配、貯金・保険業務が 統合されます

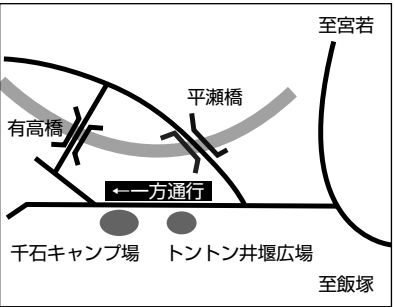
- 宮田、若宮郵便局では、10月の郵便局民営化、分社化によって機能やサービスが次のとおり変更になります。
- 業務変更内容 宮田・若宮郵便局の集配業務、貯金・保険の集金業務は、直方郵便局が担当します。
 - 実施時期 7月22日（日）から
 - 窓口サービス取り扱い時間

区別	平日	土・日・祝日
郵便	午前9時～午後5時	休み
貯金・保険	午前9時～午後4時	休み
キャッシュサービス	午前8時45分～午後7時（若宮は6時）	午前9時～午後5時（若宮は日・祝は3時）

- ※ 年金・恩給の受け取りはこれまでとおりご利用できます。
- 問い合わせ 宮田郵便局☎32・0170、若宮郵便局☎52・0042

「笠置・有高線」の一部が 一方通行になります

いこいの里千石キャンプ場の開設期間の7月11日（水）から10月10日（水）は、市道『笠置・有高線』のトントン井堰から笠置山登山口までの間が一方通行になります。キャンプシーズンは、周辺道路が大変混雑します。駐車マナーを守って使用してください。



- 問い合わせ 本庁商工観光係☎32・0519

7月18日は保健センターで 基本健康診査を行います

- 今回の健診は予約制ではありませんので、直接会場にお越しください。
- 健診日 7月18日（水）午前9時から10時30分まで
 - ところ 保健センター
- ※ 前日の午後9時以降の食事はお控えください。
- ※ 通常飲んでいる薬は服用しても構いません。
- 問い合わせ 保健センター☎32・8530

光化学オキシダント（光化学スモッグ）が増加中です

- 工場の煙や自動車の排出ガスなどに含まれる窒素酸化物や炭化水素などが、太陽の紫外線により光化学反応を起こし、光化学オキシダントという有害な物質が生成されます。これがある濃度以上になると目がチカチカしたり、のどが痛くなったりする原因になります。最近では、県内の広範囲で高濃度の光化学オキシダントを観測しています。注意報が発令されたときは、外出を控えるようにしましょう。
- また、注意報などの情報は、「防災メールまもるくん」から入手することができます。次のQRコードから登録できます。
- 防災メールまもるくんの登録先 <http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp>



- 問い合わせ 本庁環境衛生係☎32・0516、支所福祉グループ☎52・1113

宮若夏の風物詩 納涼花火大会

- 次のとおり花火大会を行います。
- とき 7月27日（金）午後8時から（予備日は30日となります）
 - ところ 犬鳴川河川敷
 - 問い合わせ 宮若商工会議所☎32・1200

献血から生まれる贈り物 7月は愛の血液助け合い 運動実施月間

- 血液は人工的に作ることができません。また、長期間保存することもできません。夏季は血液が不足します。皆さんのご協力をお願いします。
- 問い合わせ 保健センター☎32・8539、保健センターパレット☎55・6000

山に入るときは注意 有害鳥獣の駆除を行います

- 農作物に被害を及ぼすドバト・カラスの駆除を行います。駆除には銃器を使用するため、入山する場合は目立つ服を着たり、ラジオを携帯するなど、安全対策を心掛けてください。また、民家の密集地での駆除は行いません。
- 区域 市内全般（主に山林）
 - とき 8月31日（金）まで
 - 駆除実施者 宮若市猟友会
 - 問い合わせ 本庁農業振興係 ☎32・0518

防ごう非行 助けよう立ち直り 社会を明るくする運動月間

- 皆さんが、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない社会を築くための全国的な運動です。
- 犯罪や非行を無くしていくために、私たちができることを積み重ねていくことが大切です。

8月の保健行事カレンダー

- 1日（水）：親子遊び教室**
午後10時30分～正午
保健センターパレット
：BCG予防接種
受付は午後1時～1時30分
保健センター
- 2日（木）：すすくす相談**
受付は午前10時～11時
保健センター
- 7日（火）：4か月児健診**
受付は午後12時45分～1時
保健センター
- 8日（水）：2歳児歯科健診**
受付は午後1時～1時30分
保健センター
- 9日（木）：3歳児健診**
受付は午後1時～1時30分
保健センター
- 16日（木）：すすくす相談**
受付は午前10時～11時
保健センターパレット
- 17日（金）：離乳食教室（前期・要予約）**
午前10時～11時30分
保健センターパレット
- 21日（火）：7・12か月健診**
受付は午後1時～1時30分
保健センター
- 26日（日）：日曜総合健診（要予約）**
受付は午前9時～10時30分
保健センターパレット
- 29日（水）：すこやか食育教室（要予約）**
午前10時～正午
保健センターパレット

安全安心インフォメーション

5月の交通事故発生件数と窃盗犯罪発生件数です（）内の数字は1月からの累計です。

交通事故	罪種名	件数
件数	車上ねらい	2（12）
101（487）	部品ねらい	1（12）
死者	乗り物盗	3（17）
0（0）	自販機ねらい	9（23）
負傷者	空き巣など	16（30）
20（143）	合計	31（94）

納税

tax information

今月の納税（7月）

- 固定資産税 第2期
- 国民健康保険税 第4期
- 納期限 7月31日（火）
- 口座振替日 7月25日（水）
納期限内に納税されないときは、納期限の翌日から完納される期間に応じ、延滞金が徴収されます。（最初の1カ月は年利4.4％、以降14.6％）
- 問い合わせ 本庁収納係☎32・1008

相談

consult information

「労働」、「就業」の相談はこちらまで

- 解雇・いじめ・セクハラなど労使関係の悩みを相談しませんか。また、これから働きたいと思う人のために就業相談も行います。
- とき 平日の午前8時30分から午後5時15分まで（労働相談は事前に予約をすれば、時間外対応も可能）
 - 問い合わせ 福岡県筑豊労働福祉事務所☎0948・22・1149、22・1681（就業相談専用ダイヤル）

障害を持つ人の生活をお手伝いします 障害者相談支援センターを開設します

- 障害者相談支援センターが協力して、障害のある人とその家族の相談に応じます。また、障害福祉サービスについて必要な情報を提供します。お気軽にご相談ください。
- 開設日 7月2日（月）から
 - ところ 本庁別館1階（水道課前）
 - 受付時間 月曜日から金曜日まで、午前9時から午後5時まで（祝日は休み）
- ※ 訪問などで相談員が不在の場合がありますので、事前にご連絡をお願いします。
- 相談料 無料
 - 電話番号 ☎33・2577（直通）
 - 問い合わせ 本庁障害者福祉係☎32・0515、支所福祉グループ☎52・1113



試験

examination information

中学卒業程度認定試験が行われます

- 病気などのやむを得ない理由により、義務教育を猶予または免除された人に対して高等学校入学資格が与えられる試験を行います。出願書類などについてはお問い合わせください。
- 試験日 11月5日（月）
 - ところ 福岡県庁1号会議室
 - 問い合わせ 教育振興部義務教育課☎092・651・1111

守護人として公に尽くす 自衛官採用試験

- 募集種目 ▷一般曹候補生▷2等陸海空士▷航空学生
- 資格 18歳以上27歳未満（航空学生のみ21歳未満の人）
- 受付期間 8月1日（水）から9月7日（金）まで
- 自衛隊説明会 ▷8月26日（日）午前10時から正午まで＝鞍手町総合福祉センター、午後2時から4時まで＝直方中央公民館
- 問い合わせ 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所☎0948・22・4847

募集

invite information

福岡県ねりんスポーツ・文化祭合唱フェスティバル参加者募集



- 第7回福岡県ねりんスポーツ・文化祭では一般公募者による合唱団をつくり、合唱フェスティバルを行います。
- とき 11月25日（日）
 - ところ イイヅカコスモスコモン
 - 参加資格 福岡県内在住の60歳以上の人（昭和23年4月1日以前に生まれた人）
 - 参加条件 月3回から4回程度行う予定の練習会に参加できる人
 - 参加料 月1,000円（専門講師による指導費や楽譜代を含みます）
 - 募集人数 100人（定員になり次第締め切ります）
 - 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入して、郵送またはファックスで申し込んでください。（本庁老人福祉係で配布しています）
 - 申込み・問い合わせ 福岡県ねりんスポーツ・文化祭実行委員会事務局☎092・584・1401

「児童虐待防止推進月間」の標語を募集します

- 児童虐待問題に関する意識啓発のための標語を募集します。
- 応募方法 1人1作品で、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、性別、職業を記入してください。（電子メールやはがきで応募できます）
 - 応募上の注意 自分で作成した未発表の作品に限ります。
 - 締切 7月20日（金）必着
 - 申込み・問い合わせ 厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課虐待防止対策室☎03・5253・1111、〒862-8570熊本県少子化対策課児童虐待防止標語募集担当、メールアドレス gyakutaihyogo@pref.kumamoto.lg.jp

第2回市営住宅空家入居者募集

- 受付期間 8月6日（月）から8月17日（金）まで
- 公開抽選会 9月下旬（予定）
※ 募集団地及び募集戸数については広報8月号でご確認ください。（空家住宅がない場合などで募集を行わないことがあります）
- 申込み・問い合わせ 本庁住宅管理係☎32・0955

あなたの温かい心が赤十字活動を支えています

- 日本赤十字社では、医療事業・血液事業などの活動を展開しています。こうした活動は、皆さんからお寄せいただく寄付金などで賄われています。本年度の事業資金を確保するため、市では自治会を通じて、7月から赤十字社員（会員）と社資の募集を行います。
- 問い合わせ 本庁児童母子福祉係☎32・0517、支所福祉グループ☎52・1113

勝負に白黒をつけよう 福岡県青少年囲碁大会参加者募集

- 各部の成績優秀者は8月22日に行われる大会に参加できます。また、安田泰敏プロ棋士による多面打ちコーナーなどイベント盛りだくさんです。
- とき 8月19日（日）午前9時から午後5時まで
 - ところ パピヨン24ガスホール
 - 参加資格 県内に在住する就学前児童、小学生、中学生、高校生
 - 募集人数 300人
 - 募集締切 8月1日（水）まで
 - 申込み・問い合わせ 福岡県生活労働部青少年課☎092・643・3387

介護の質を上げる「ケアマネットくらて」、始動



今後は2カ月に1回、会議を行うことになりました

- 問い合わせ 介護保険広域連合鞍手支部地域包括支援センター☎33・3456

介護保険制度の中核を担い、介護を必要とする人と、福祉、医療、保健のサービスを結ぶ「架け橋」となる存在がケアマネジャー（介護支援専門員）です。6月14日、宮若市、小竹町、鞍手町の26事業所から24人のケアマネジャーが参加して「ケアマネットくらて」が発足しました。

ケアマネジャーの役割は、介護を必要とする人に最適な計画（ケアプラン）を立てたり、サービスの調整をしたり、

またサービスがきちんと実行されているか、効果が出ているかなどのチェックをすること。「ケアマネットくらて」は、ケアマネジャーのネットワークをつくり、情報交換や研修を通して、より質の高い介護サービスの提供を目指しています。

会の代表に選ばれた堀 和文さん（有限会社ジョイナス）は、「これまでにない横のつながりを持つことで、個々のレベルアップを図っていきたい」と抱負を話してくれました。

7月のB＆Gプール開館カレンダー

- 問い合わせ 宮田B＆G海洋センター☎32・0076

■ 午前9時から午後8時まで

■ 午後3時から午後8時まで

□ 1日お休み

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

人の動き

- 5月31日現在の人口です

人口	29人	増えました	(31,301人)	出生	15人
男性	15人	増えました	(14,763人)	死亡	24人
女性	14人	増えました	(16,538人)	転入	120人
世帯数	25世帯	増えました	(12,690世帯)	転出	82人
高齢化率	27.1%				
※ 高齢化率とは、65歳以上の方が人口に占める割合です					

何が本当に「人間らしい」ことか追い求めていくことが自身の幸せに近づくことになるのではないのでしょうか

この話はある集会で自分のことをさらけ出してお話しをしてくれたものです。平成17年度に「同和地区生活実体調査」を福岡県が行い、報告を出しました。その中で「結婚」に対する人権侵害が平成5年度調査より増えていることがわかったのです。人権意識が高揚してきて泣き寝入りをしなくなったのなら、少しは安堵するのですが実際はどうでしょうか。自分から遠い差別事象には多くの人が異を唱えますが、こと結婚という身近

な問題になると差別がじんわりと浮き出てくるということです。このご両親でさえ、その呪縛にとらわれてしまうのです。私たちの生きている社会はいわれなき差別や偏見、迷信や思いこみが取り巻いています。そのときに何が本当に「人間らしい」ことか追い求めていくことが自身の幸せに近づくことになるのではないのでしょうか。7月は同和問題啓発強調月間です。あなた自身、考えてみるきっかけを見つけに、講演会に来てみませんか。

同和問題啓発強調月間 人権講演会が行われます

次のとおり人権講演会を行います。鞍手町、小竹町でも同じ講師を迎えて行います。すべての講演会には手話通訳がつきます。

宮若市

- とき 7月10日（火）午後2時から4時まで（1時30分開場）
- ところ 宮田文化センター
- テーマ 「私の差別意識を問う～日常生活に潜む差別意識～」
- 講師 塩屋秀見さん（長崎県天福寺住職）



鞍手町

- とき 7月5日（木）午後2時から4時まで
- ところ 鞍手町中央公民館



●住所 鞍手町大字小牧2105番地

小竹町

- とき 7月6日（金）午後2時から4時まで
- ところ 小竹町中央公民館



●住所 小竹町大字勝野1757番地

福岡県主催の講演会

- とき 7月21日（土）午後12時50分から4時まで
- ところ クローバープラザ大ホール（春日市）
- 内容 人権コンサート「夢見る力を信じて」
- 講師 前川裕美さん（作曲・演奏家）
- シンポジウム インターネット社会と人権～インターネット社会における人権尊重とは～

子どもの頃から「人を色眼鏡でみてはいけない」と教えてくれていた両親。私が誰と結婚するといっても、なにも言わずに祝福してくれると勝手に思い込んでいた私。

もうすぐ28歳になろうとしている娘がようやく結婚をきめたことに両親は喜びに胸を打ち震わせていました。父には一抹の不安はありましたが、早速親戚へ式の招待状を送りました。親戚は「何であんなところにやるのか」。私の選んだ人は被差別地区の人だったからです。それから3カ月、毎日毎日辛い日々が続きました。とくに、母親の反対は激しく、私とは絶対に口を利きませんでした。ある朝、仕事に出掛ける私の背中に「私のはあんなを、あんなところに嫁にやるために、苦労して育てたんじゃない。こんなはずじゃなかった」と言っ



てそのまま倒れて入院しました。親戚たちが毎日毎日家に来ては結婚を止めるよう言われ続けました。豊かな心を持つことを教えてくれた両親は私の誇りだったのに、何故こうなるのでしょうか。このことで、父の「娘を信じて祝ってやろう」という思いと、母の「近所や親戚の人にどんな顔をして付き合えばいいのか」という両極での夫婦喧嘩。母は嫁入り道具を一切準備せず、結婚式にも参加しませんでした。ましてや、別れの挨拶さえ背を向けたのです。あれから何十年経ったのでしょう。心に刺さったままのトゲ。ぬけないままでした。その母が亡くなる前「世間体を気にしすぎていて、お前に辛い思いをさせてごめんよ」と言ってくれました。私の心に刺さっていた「トゲ」が抜けたような気がしました。

7月は同和問題啓発強調月間です

あなたは
何を感じ、
何を考え、
どんな行動を
とりますか



宮若市職員を募集します

～ 一緒に創ろう 宮若市の未来～2007

地方公共団体は今、激変する社会環境の中で地域主導の新しい時代を迎えています。つまり、自ら政策を立案し、それを議会や住民にわかりやすく説明しながら理解を求めることができる能力が、より必要とされます。そのため行政職員としてプロ意識や高い専門性を持ち、「前例踏襲・事なかれ主義」といった停滞型の思考を捨て、新しい課題や困難な課題に果敢にチャレンジし続ける人材が求められています。宮若市の夢を共に考える一員に加わりませんか。

採用情報 information

試験日 9月16日(日)

受付期間 7月23日(月)から8月10日(金)まで

月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで。郵送の場合は8月10日までの消印があり、書類に不備のないものに限りです。

なお、申込用紙は受付期間と同期間に配布します。郵便で請求するときは、封筒の表に「受験申込用紙請求」と朱書き、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(大学ノートが入る大きさ)を同封してください。締切間近の場合は、速達をお願いします。

●採用予定職・人数

- ▶ 一般事務職・若干名
- ▶ 建築技術職・若干名

●受験資格

- ▶ 年齢 昭和56年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人(学歴は問いません)
- ▶ 次のいずれかに該当する人は受験できません。
 - ▷ 日本国籍を有しない者
 - ▷ 地方公務員法第16条に該当する者
 - ① 成年被後見人又は被保佐人
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ③ 宮若市において懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又は

その下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

●試験会場・試験科目

▶ 1次試験

▷ ところ=宮若市立若宮中学校(自家用車での来場は禁止します)

▶ 試験科目

▷ 一般事務=①教養試験

▷ 建築技術=①教養試験②専門試験

※ 一般事務、建築技術の教養試験・専門試験はいずれも高卒程度の問題となります。

▶ 2次試験

▷ ところ=宮若市役所で10月下旬予定(1次合格者に通知します)

●問い合わせ 本庁総務グループ ☎ 32・0511

〒823-0011 福岡県宮若市宮田29番地1

先輩から未来の後輩へ message



加留部耕一さん

- 総務企画部企画財政課まちづくり推進グループ(平成13年採用)
- 担当 総合計画の調整、ホームページ作成、広聴業務

ふる里の計画作りやホームページの充実に、日々頭を悩ませながらも忙しい日々を送っています。私たちと一緒に宮若市の将来を築いていきましょう。

編集後記

「あとがきというのはね、編集者だけに与えられた特権で、自分の感じた言葉で書くことが必要なんだよ」。吉川小学校の六年生の前で私が話した言葉です。

6月12日、修学旅行で学習した内容を五年生に伝える冊子を作る授業の中で話をさせていただく機会を頂きました。拝見した紙面からは、勢いや迷い、そして「伝えるんだ」という気迫が心に突き刺さってきます。真っ白な紙面から作品を完成させていくことの難しさに正面からぶつかっていく児童を前に編集者としての原点にもう一度立ち返ることができました。

このような場を与えてくれた校長や担任の先生、そして六年生の皆さん、サンキューです。

と、いう感じに今月の「あとがき」を終えようと思いましたが、六年生の皆さん、何点ぐらいでしょうか。今度教えてくださいね。

